



HIGASHI TIME

2月号

令和4年2月28日 発行:座間市立東中学校 校長 大沢奈緒美

*学校便りは、本校ホームページにカラーにて掲載しています



新型コロナウイルス・変異株「オミクロン株」の勢いが、なかなか収まらないなか、まん延防止重点措置が3月6日まで延長となりました。しかしながら、昨年度の合い言葉「学びを止めない」から、今年度は「挑戦」を合い言葉として、感染予防対策を図りながら、学校・学年行事をここまで実施することができました。そして、最後の学年行事である3年生の関西方面への修学旅行も行くことができました。出発前は、このような感染状況の中で、果たして実施しても良いものか、日々悩みながらの決断でした。この決断が果たして正しいのか否かはわかりません。しかし、修学旅行中の生徒の様子をみているとON（楽しむ）とOFF（沈黙）を切り替えながら、マスク越しではありますが、学校では普段見ることのない最高の笑顔に出会えることができ心が救われる思いでした。

青空学年修学旅行 2. 21~23



健体
康心



薬師寺法話より「すこやかな体、やすらかな心」

1,2年生の保護者の方へ 標準服アンケートのお願い

令和5年度より5年間の以降期間を経て、座間市内中学校の制服が新しくなることは、すでにご承知のことと思います。

そこで、中学校においては、1,2年生の保護者・生徒、教職員より、どの制服が座間市の子どもたちにふさわしいかを選ぶアンケートの調査依頼通知及び市教委より、メールが届いているかと思えます。

アンケートの実施期間は、2月25日(金)～3月13日(日)17時までとなっております。お手元にあるパンフレットのQRコードを読み取るとバーチャル試着体験ができたり、また、市内4カ所の公共施設において見本を展示したりしております。本校におきましても、3月9日を除く、3月7日(月)～11日(金)の4日間において、職員玄関前に見本を展示いたします。

アンケートは、1家庭1票となりますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。
(令和5年度より、新しい制服が販売されます。在校生徒が買い換えることも可能です。ただし、上衣だけ・下衣だけ替えるということはおやめください。夏服に関しましては、ブレザーの着用はありませんので、下衣のみの購入が可能です。)

SNSの書き込み について (注意喚起)

最近また、生徒の間で SNS の使い方がよくないという状況が発覚しました。今回はインスタグラムの質問箱によるものです。具体的には、質問とその回答内容がストーリーにあげられたことにより誹謗中傷につながったということです。

ストーリーは24時間で自動的に消えることから、気軽に書き込む生徒がいるようです。しかし、その書き込みは、掲載中は不特定多数の人の目に触れ、見た人がスクリーンショットをすれば、自身で消さない限り、半永久的に保存されてしまいます。

また、悪口を書く等、他人を誹謗中傷することは名誉毀損にあたり、実際に事件として取り上げられたことは、ご承知のことと思います。本人に悪気はなくても、受け取る側にとって(特に特定の人物がわかる書き込み)は傷つき、思い悩む人がいることを、再度、保護者の方からお子さんへ伝えていただき、そのような使い方をしていないか話し合う機会をもっていただきますようお願いいたします。

参考までに、本校における SNS の利用状況のアンケート結果(お助け Net 調査)によると今回問題となったインスタグラムの利用は、1年26%、2年52%、3年60%と、YouTube(98%) LINE(92%) TikTok(60%)に次いで多かったです。(SNS を使ったことがないと答えた生徒は、1%以下でした。)

3月の主な行事予定 (最終下校17:30)

2日(水)	3年球技大会
3日(木)	3年いのちの授業・学校保健委員会
5日(土)	PTA 本部役員会・運営委員会
7日(月)	3年とのお別れ会(1年)・卒業式予行練習
8日(火)	午前日課 午後卒業式準備
9日(水)	第50回 卒業式(8:25受付、9時開始)
10日(木)	水曜日課・平常授業(昼食あり)
11日(金)	平常日課
16日(水)	短縮午前日課開始(昼食なし)
18日(金)	2年:学年レク大会
23日(水)	1年:反省集会
24日(木)	大掃除・生徒総会 2年:反省集会
25日(金)	修了式 部活動再登校 13:00

=編集後記=

「自分の行き先を自分で決められているだろうか。」と考えることがありますか？

人間はときに「○○のせいでこうなった」と、自分の人生の責任を誰かに押しついたり、他人と比較して落ち込んだりすることがあります。また、時には、自分の道であっても自分で決められないこともあります。

でも、その道を誰かに託されたとしても最後に、その思いを受けとめ進むことができれば、それは自分軸で生きている証です。

いくつになっても、何かを決断するには勇気がいります。しかし、自分が決めた道が、たとえ、後に失敗であったと気づいても、これからの人生へのプラスになることを信じて前へ進むこと。それが、自分の人生の責任を負うことであり、自分の人生の主人公でいられることだと思います。